

施策評価シート（令和元年度 実績）

まちづくりの方向性	交通環境と防災対策の向上
重点的方針	3-3 都市基盤の強化と町民の交通環境の向上
概要	安全で快適な暮らしを支える道路や橋りょう、トンネル等、都市基盤の適切な維持管理を計画的に推進するとともに、交通不便地域の解消に努め、町民の交通環境の向上を図ります。 都市機能・行政機能が集中する二宮駅やラディアン周辺へ、誰もが移動しやすいよう、道路整備を進めるとともに、公共交通による移動のしやすさの向上を図ります。

No.	関連する予算等事業名	トータルコスト（千円）			庁内評価（2次評価）		
		R1	R2	R3	R1	R2	R3
1	土木管理経費	5,889			適当・維持		
2	道路新設改良事業	1,447			適当・維持		
3	道路維持管理経費	212,804			適当・維持		
4	狭あい道路等拡幅整備事業	31,925			適当・維持		
5	河川維持管理経費	1,630			適当・維持		
6	地域公共交通推進事業	1,190			適当・維持		
7	コミュニティバス運行事業	10,535			適当・維持		
合計		265,420	0	0			

成果（○）	○JR東海道本線に架かる川匂橋の補修工事。
課題等（●）	○1級町道10号線舗装補修工事。

分析						
分析の視点	高い	←————→			低い	
	5	4	3	2	1	
妥当性	■	□	□	□	□	
有効性	■	□	□	□	□	
効率性	□	■	□	□	□	
時代即応性	□	■	□	□	□	
時代即応性	□	■	□	□	□	

※1次評価 「A：十分な成果があった」「B：一定の成果があった」「C：あまり成果がなかった」「D：成果が得られなかった」

総合評価（評価・理由等）	
A：十分な成果があった	道路、橋りょう、トンネルなどの適正な管理に努め、改修・改良工事を計画的に実施することができた。 引き続き道路点検の結果に基づいた計画に沿って、道路などの改修等を推進し、安全な暮らしを支えていく。

※ 町の最終方針「継続推進」「一部改善」「抜本的見直し」

町の最終方針（今後の方向性）	